



所在地：〒241-0824 横浜市旭区南希望が丘 79 番地 1 号

電話：045(391)0061

FAX：045(361)9789

URL：https://www.pen-kanagawa.ed.jp/kibogaoka-h/

創立：明治 30 年 2 月

課程：全日制、定時制

設置学科・生徒数・学級数

	1 年	2 年	3 年	計
普通科	359	353	348	1060
学級数	9	9	9	27

(生徒、学級数については令和 7 年 4 月現在)

<学校案内図>

利用交通機関

●相鉄線希望ヶ丘駅より徒歩 8 分



これまでのあゆみ

- 明治 30 年 (1897) 神奈川県尋常中学校(現在の西区藤棚)
(神奈川県最初の旧制中学校)
- 34 年 (1901) 神奈川県立第一中学校
- 大正 2 年 (1913) 神奈川県立第一横浜中学校
- 12 年 (1923) 神奈川県立横浜第一中学校
- 昭和 21 年 (1946) 金沢校舎(現・金沢区)へ移転
- 23 年 (1948) 神奈川県立横浜第一高等学校
(新制高等学校へ)
- 25 年 (1950) 神奈川県立希望ヶ丘高等学校
(男女共学)
- 26 年 (1951) 金沢校舎より現在地に移転
- 平成 29 年 (2017) 創立 120 周年記念式典举行
- 30 年 (2018) スーパーサイエンスハイスクールとして指定
- 令和 5 年 (2023) スーパーサイエンスハイスクール(第 2 期)として指定

教育目標 ～自主性を重んずる校風～

- ・学習はすべて自発的に行い、「自学自習」を重んじ、自己の能力と素質を最大限に伸ばす
- ・行動はすべて自主的に行い、「自律自制」を旨とする
- ・社会人としての意識を明確にし、「^わ和^あ衷^き協^{よう}同^{どう}」を旨とする
- ・社会人としての言動、礼法に注意し、感情を慎み、情操豊かな人となる
- ・節度ある学校生活を通じて、心身の健康をはかる

学習環境

敷地は 62,938 m²あり、県立普通科では随一の広さを誇ります。

緑に囲まれ、落ちついた雰囲気の中に、複数の部活が一斉に活動できる広大なグラウンド、陸上競技専用トラック、学生食堂、充実した蔵書の図書室などがゆつたりと配置されています。学習や部活動に思う存分集中して取り組める環境です。

教育活動の特徴

「スーパーサイエンスハイスクール」指定校

平成30年度から、SSHの指定を受けています。本校では、これからの社会を担う人材には「課題設定力」「情報活用能力」「言語能力」「論理的思考力」「協働して課題解決する能力」の5つの力が必要と考え、従来の理系、文系といった枠にとらわれることなく、全生徒を対象に課題研究を中心とした体系的な学びを実践し、事象を科学的にとらえ、解決する力を育成します。具体的には1学年で情報活用の基礎、研究入門（3テーマ）、ミニ課題研究に取り組むことで、課題研究に必要な知識・技能を身に付けます。2学年では研究班を編成し、課題研究を行い、年度末にはポスター形式の発表会を行います。3学年では課題研究の発展継続と論文作成に分かれ、これまでの探究的な学びをそれぞれの進路実現にかاشていきます。

またSSHとは別に、1学年「論理・表現Ⅰ」での少人数展開、進学模擬試験、各種補習、夏季講習、進路講演会など、進路実現をサポートする教育活動の充実に取り組んでいます。

部活動 「切磋琢磨 & 一所懸命」

運動部

陸上競技・硬式野球・サッカー・ラグビー・男子ハンドボール・女子ハンドボール・男子バレーボール・女子バレーボール・男子バスケットボール・女子バスケットボール・ソフトボール・バドミントン・卓球・ダンス・男子硬式テニス・女子硬式テニス・剣道・弓道・水泳・ブレイクダンス・柔道

文化部

科学・合唱・ギター・軽音楽・茶道・吹奏楽・美術・フォークソング・文芸・MFC(漫画ファンクラブ)・パントマイム・ドレスクリエイト・室内楽・写真・KH I(放送委員会)・交通研究・クイズ研究

<令和6年度の主な実績>

女子硬式テニス 県新人個人ダブルスベスト8

県新人団体ベスト16

横浜ジュニアテニスナメント(シングルス)優勝

剣道 関東大会県予選 女子団体ベスト16 女子個人第7位

全国高校総体県予選 女子団体ベスト16 男子個人ベスト16

県高校新人 男子団体ベスト16 女子団体ベスト16

全国選抜代表選考会 男子団体ベスト16 女子団体ベスト16

男子バスケットボール部 県高校新人ベスト32

硬式野球部 秋季地区予選 第2位(県大会出場)

春季地区予選 第2位(県大会出場)

独自リーグ戦 第1位

陸上競技 県総体 女子100m 第8位

県新人 女子100m 第6位、女子800m 第7位、女子400mH 第4位、女子4×400mR 第6位、男子200m 第5位、男子棒高跳第6位

関東選抜 女子400mH 第8位

ドレスクリエイト部 県高校ファッションフェスティバル 準グランプリ・ベストキャラクター賞

最高に盛り上がる学校行事

年間を通して多彩な学校行事が目白押しです。どれも希高生自身が運営を行っています。



希高生の進路状況

令和7年3月の卒業生(353名)の現役進学率は88パーセントで、そのうち302名が大学に進学しました。

国公立大学には、73名が合格し、北海道大学、東北大学、電気通信大学、筑波大学、東京科学大学、一橋大学、横浜国立大学、横浜市立大学、大阪大学、九州大学、琉球大学(医)、千葉大学(医)、東京都立大学、県立保健福祉大学などに合格しました。

私立大学では、慶應義塾大学、早稲田大学、上智大学、東京理科大学、明治大学、青山学院大学、立教大学などに、あわせて234名が合格しました。

学校推薦型選抜(指定校推薦等)、総合型選抜により進学した生徒は69名、課題研究などの学校での探究的な学習活動を大学に評価されて、合格を勝ち取る生徒も増えています。

希高を志す中学生皆さんへ

希高で学ぶことを望む人に求められるのは、旺盛な知識欲を持ち、様々なことに取り組もうとするチャレンジ精神です。

We are looking forward to seeing you!